

第3回 宗像市住生活基本計画策定委員会 議事録

平成25年1月18日(金) 9:30～12:00

宗像市役所3階 301会議室

□委員名簿

氏名	役職名	備考
志賀 勉	九州大学大学院 人間環境学研究院都市・建築学部門 建築計画講座 准教授	会長
岡 俊江	九州女子大学 家政学部 人間生活学科 教授	副会長
大野 浩二	社団法人 宗像青年会議所 理事長	欠席
野田 聖子	市民公益活動団体 住マイむなかた 会員	
高山 裕明	福岡県 建築都市部 住宅計画課 参事補佐兼計画係長	欠席
福地 幸子	市民代表(行政書士事務所 代表)	
華田 昭子	市民代表(特定非営利活動法人消費者支援ネット宗像 役員)	

□事務局

都市建設部 建築課

中野課長・中村係長・豎山・角脇

グローバル・ライフ・サポート(株)

日暮・大淵・加藤

協議内容・意見

- ① 住みつけられるための要件として、医療施設が充実していることを特徴に入れてはどうか。
→ 本市の特徴として、盛り込みました(P18)。
- ② 用語解説が、あいうえお順になっていて確認しにくい。
→ 各ページの下にも用語解説を配置しました(全般)。
- ③ 「住マイむなかた」の説明が必要ではないか。
→ 注釈を追加しました(P1)。
- ④ P31以降のグラフは見やすくしたほうがいい。
→ 色・大きさ・項目の並べ方等を修正しました(P66以降)。
- ⑤ 「(5) 市外アンケート調査による宗像市の現況」は、外すべきでは。
→ 意見を踏まえ削除しました。
- ⑥ 重点プログラムの内容について、大学からのアドバイザーなど、相談しやすくなるような連携を図るため、市内3大学だけでなく、建築・住生活に関連のある大学・研究機関との連携について盛り込ませていただきました(事務局提案反映 P32)。

なお、いただいた意見に関しまして、一部割愛させていただいておりますが、資料には出来る限り反映させていただいております。貴重なご意見ありがとうございました。

以上で、前回議事録についての説明を終わります。

- EX)、・市外からの転入者の住宅物件の案内は工夫が必要と感じた。(福地委員)
- ・「住マイむなかた」は重要だと思う。いい意味でマスコミにとりあげられるように情報発信してほしい。(華田委員)